

むくのきだより

5月号

平成30年4月27日

港区立赤羽幼稚園 園長 宮崎 直人



日に日に新しい環境に慣れ、生き生きと活動しています。

園長 宮崎 直人

新緑がとても美しい季節になりました。吹き抜ける風が心地よく感じる今日このごろです。園庭では、鯉のぼりが五月の風に力強く泳いでいます。

子供たちが、入園・進級して約3週間が経ちました。4月のはじめ頃は、新しい環境に緊張したり、不安な様子を見せていたりした子もいましたが、3週間が過ぎ、新しいクラスでの生活に日に日に慣れてきています。

さくら組は、登園時の挨拶が、上手にできるようになってきました。大きな声で「おはようございます」と言えたり、挨拶の後におじぎをしたりすることができる子もいます。しっかりと話を聞いて行動することができることも増えてきました。

だんだん園生活にも慣れてきて、砂場や園庭で元気に遊ぶなかで声を出して笑ったり、新しくできた友達と話をしたりする姿が見られます。

ゆり組は、上級生として、様々な役割を担っています。さくら組のお友達が入園してきたことで、とても張り切ってお世話をしていました。誕生会では、交替で司会を務めるなど、大活躍しています。お兄さん、お姉さんとして、さくら組に優しく遊びを教える姿も見られます。上級生という自覚をしっかりともっていて、頼もしいです。

4月は、さくら組を迎える様々な行事がありました。入園式では、少し緊張しながらも、さくら組は入園する喜びを、ゆり組は、さくら組を迎える喜びを感じていたのではないかと思います。

13日（金）には、「なかよしになる会」を行いました。ゆり組がさくら組をリードして活動する姿に、異年齢の関わりのよさを感じました。20日（金）には、今年初めての誕生会がありました。4月生まれの子供たちをお祝いする気持ちが子供たちの言葉や行動に表れていたのではないかと思います。24日（火）は、今年初めての剣道教室でした。さくら組は、初めて見る剣道に、「カッコいい!」「ヒーローみたい」と憧れの気持ちをもち来月の剣道を楽しみにしています。

また、26日（木）には、親子遠足にご参加いただき、ありがとうございました。前日は、激しい雨と風でしたが、当日は、きれいに晴れ上がり、気持ちのよい風が吹く中で、芝公園で予定通りに実施することができました。

子供たちは、いつもとは違う環境に、みんなとても張り切って遊んでいました。親子で一緒に踊っているときの子供たちの嬉しそうな笑顔、食後の探検で、海賊の船長を見つけたときの歓声、散策のときにゆり組が、さくら組と手をつないで一緒に歩く姿も微笑ましかったです。たくさん遊べて、子供たち同士、保護者の方同士も仲よくなることができたのではないかと思います。

さて、今月は、運動会があります。小学校と一緒にいきます。種目は、全園児で行うダンスとかけっこです。温かいご声援をお願い致します。

